



**どんなことで悩んでいるか聴かせてください
話すだけで気持ちが楽になりますよ**



- **どんな相談が多いですか**
毎日、生活に関わる様々な相談を受けています。
- 例えば…
- ・親が高齢になり心配。家族が認知症でないか心配。
- ・足腰が痛い。体調がすぐれない。
- ・コロナの影響による失業や休職による手当の受給方法、再就職の相談。
- ・無職やひきこもりの子ども（50代）と高齢の親（80代）に関連した相談（8050問題）。
- ・障害者手帳の手続きなどの障がいサービス全般を知りたい。など

現場の声 Real Voice



窓口で相談を受けている相談員の皆さんに現場で感じていることを聞いてみました

● **問題解決につながるためどのような対応をしていますか？**
相談者に寄り添った支援ができるように、センター内や各関係機関との連携を大切にしています。例えば、仕事を探す相談者には、職探しの一歩を踏み出せるように、一緒にハローワークを訪問するなどの対応を行います。

相談の中には、経済面や障がい、高齢者に関する問題などが複雑に絡み合うケースもあります。そのような時は、センター内の各部署間で、綿密に打ち合わせを行いながら、その方にとって最善の支援につなげています。また、相続や借金の返済など、専門的な対応が必要な場合は、司法書士や弁護士などの専門家に引き続き、問題解決につなげていきます。

